

第6号

～夢と希望のわが母校～

【本校の教育目標】



# 光春小だより

◎元 気 な 子

○思 い や る 子

○考 え る 子

練馬区立光が丘春の風小学校

校長 井上 靖

H25. 9. 2

〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1

Tel 3976-5861

Fax 5383-3592

## 歓喜の涙と悔恨の涙

校長 井 上 靖

昨年の夏と同様に今年の夏も猛暑が続きました。また、ゲリラ豪雨と呼ばれる集中豪雨も東京をはじめ、全国各地で猛威を奮いました。落雷や河川の氾濫、土砂災害による被害も甚大でした。さながら日本全国が温帯地域から亜熱帯地域に様変わりしたようです。この原因は突き詰めると地球の温暖化にあるようです。私たち一人一人ができることをもう一度思い起こし実践していく必要があると強く感じました。

いよいよ今日から1学期の後半が始まりました。昨年度同様に真っ黒に日焼けした子やちょっぴり日焼けした子、夏休み前と変わらない子等と外見はまちまちでしたが、どの子も普段の生活では味わえない体験を通して、一回り大きく成長して戻って来たように感じます。ご家庭で有意義に過ごした1か月半を引き継ぎ、今日から教育活動を再開していきます。9月はまだまだ残暑が予想されます。休み時間の外遊びやプール、体育・運動会の練習等、熱中症予防に心がけ対応をしていきたいと思ひます。具体的なお願ひごと等は、学年・学級から連絡が入ると思ひますのでご協力のほどよろしくお願ひいたします。

今夏も様々な校種で様々なスポーツ大会が開催されました。勝つては歓喜し、負けては悔恨の念を抱いた選手が大勢いたことでしょう。それを思い起こすに、第95回全国高等学校野球選手権大会決勝戦が一つに挙げられると思ひます。一方のチームは甲子園初出場初優勝を、もう一方のチームは県代表として初優勝をねらっていました。大熱戦の末初出場チームが優勝しましたが、両チームとも全力で最後まで戦ったことに胸打たれた方は少なくなかったと思ひます。勝ったチーム員も負けたチーム員も涙を流していましたが、あの涙はどんな思いから出たのでしょうか。勝った嬉しさや負けた悔しさから出た感情の一環ということは誰でも想像できると思ひますが、それ以上に感極まったものがあつたのでしょうか。それは個人によって思いは様々だと思ひますが、おそらくこんな思いが胸をよぎつたのではないのでしょうか。「夢が叶つた」「この3年間、この仲間とやつてこられてよかつた」「支えてくれたみんなありがとう」「毎日の厳しい練習に耐えてここまで来た」…。目標の実現、連帯感、感謝、完遂…。

さて、来る9月28日(土)は運動会です。どうぞ皆様、かけっこ・短距離走、団体競技、団体演技(表現・リズムダンス)、全校競技、選抜リレーなどを平素の体育学習の発展の場として捉えて、練習の成果をご覧いただきたいと思ひます。現在の子供たちは、歓喜の涙や悔恨の涙を流すという経験が少ないようです。できれば本校の子供たちに運動会をとおして、このような経験を味わわせたいと思ひます。

運動会の練習は、ややもすると教員主導型になりがちです。決まつた時間の中で決まつた内容を教え込まなければという意識が働くからです。しかしこれでは子供たちはやらされているという感覚に陥り意欲が阻害されます。大事なことは子供をやる気にさせる、その気にさせるということです。そのために担当者らは、子供たちに思考と創造の場を与え練習の過程を大切に指導致していく必要があります。子供と一緒に体を動かし、考え、悩み、共感しながら歩むのです。子供たちには、勝つためには全力を尽くすが勝敗は二の次でよいということを理解させ、そこに至るまでにひたむきに練習を重ね、当日全力を出し切れるようかかわっていきます。その結果、勝つたにしても負けたにしてもいづれにしても泣けるほどの感動が胸をよぎつてくれればと願ひています。

練習開始前、または途中時に様々なお願ひごとが担任や担当者からあろうかと思ひますが、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

## 【9月の行事等予定】

日	曜	行事等予定
1	日	
2	月	全校朝会 給食開始 <b>春小ひろば</b>
3	火	誕生日給食(8月生まれ) 計測5・6年 5時間授業
4	水	児童集会 計測四組・2年 代表委員会6校時 <b>春小ひろば</b>
5	木	連合水泳記録会6年 特別時程・午前授業 計測3・4年
6	金	記録会予備日 計測1年 移動教室説明会5年 水泳指導終了 <b>春小ひろば</b>
7	土	
8	日	
9	月	全校朝会 安全指導 保護者会四組 運動会時間割始 <b>春小ひろば</b>
10	火	四組遠足
11	水	児童集会 校内研究会5の2 午前授業 <b>春小ひろば</b>
12	木	<b>全校練習</b> 誕生日給食(9月生まれ) 運動会係活動6校時
13	金	たてわり班活動 <b>春小ふれあいタイム</b> <b>春小ひろば</b>
14	土	避難訓練 委員会活動4校時
15	日	
16	月	<b>敬老の日</b>
17	火	
18	水	<b>春小ひろば</b>
19	木	<b>全校練習</b> 運動会係活動6校時
20	金	<b>全校練習</b> <b>春小ひろば</b>
21	土	
22	日	
23	月	<b>秋分の日</b>
24	火	
25	水	<b>全校練習</b>
26	木	運動会係活動6校時
27	金	午前授業1～4年 前日準備
28	土	<b>第4回運動会</b>
29	日	運動会予備日
30	月	<b>振替休業日</b>
10/1	火	<b>都民の日(児童はお休みです)</b>

\*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、必ず各学年だよりや学級だより等で再度、ご確認ください。

### 水分補給は確実に。日常の健康管理から

記録的な暑さだったこの夏。子供たちはうまく気候に順応して元気に過ごしていますが、まだまだ油断はできません。運動会の練習も始まり、知らず知らずのうちに体内の水分が不足していくことも考えられます。必要に応じて十分に水分を取り、運動は適切な時間・方法で行えるよう指導していきます。ご家庭でも、水筒を準備する、しっかりと食事をとる、十分に睡眠をとり体力を養うなど、健康管理にご協力ください。

### <9月の生活目標>

**けじめのある生活**

**をしよう**

生活指導部 黒田 真由子

長い夏休みで崩れがちだった生活リズムは、学校生活の中で一日も早く取り戻していきたいものです。運動会の練習も本格的にスタートします。学習のめあてや運動会の目標をもち、学習と練習をきちんと切り替え、計画的に、けじめのある生活をしていけるよう指導していきます。早寝・早起きを心がけ、健康的な生活ができるようご協力ください。

### <9月のあいさつ目標>

**あいさつは目と目を合わせて**

**「おあしすさ」**

### 連合水泳記録会当日の日程

**5日(木) 予備日6日(金)**

6年生参加の連合水泳記録会を今年本校で行います。当日、5年生以下は特別時程の午前授業です。天候等により延期になった場合は、6日も5年生以下は特別時程の午前授業となります。詳しくは学年だより等で学年ごとにお知らせします。

なお、6日に記録会が実施される場合も、5年生の移動教室説明会は予定通り行います。

**記録会当日は、開放・ひろばは中止です。**

### 体育講師

しが たかし  
**志賀 高志** 先生

1年1組の本橋教諭の妊娠出産体育軽減講師として、11月まで週3回の体育指導を行います。どうぞよろしくお願いいたします。

### 日本語指導講師

こみや  
**小宮 みよ子** 先生

2年生の学級の児童に指導を行っています。どうぞよろしくお願いいたします。

### 歯垢染色テストをやりました 4年生 曾根 操

7月2日に、学校歯科医の関東先生をお迎えして歯垢染色テストを行いました。虫歯の原因「歯垢」を赤く染めだす液を歯に塗り、みがき残しが無いかどうか自分の口の中を鏡で見て確認しました。全員、朝食後に歯みがきをしてきましたが、殆どの子が鏡を見てびっくり！…みがき残しが多かった部位は「歯と歯の間」「歯と歯茎の境目」「奥歯の溝」で虫歯になりやすい場所とぴったり一致。それと意外や意外、前歯が真っ赤になってしまった子も結構いてこれまたびっくり!! 前歯はみがきやすそうなので油断していたかな。「自分の歯並びに合わせて歯ブラシの動かし方を工夫し、1本ずつ丁寧にみがくようにする」といいですね」と関東先生に教えていただきました。

### いいな～音楽 ♪スマイルサマーコンサート♪ 中村 るい子

音楽委員会が運営するコンサートが始まって3年目となります。はじめは休み時間に音楽室でやっていましたが、出演者とお客さんが大盛況で音楽室に入りきらず、昨年朝の集会時に体育館で行うようになりました。

今年は7月3日(水)に行われました。低学年、4組から高学年まで7組が演奏しました。出演者は休み時間などに練習を重ねてきました。

緊張のなか精一杯演奏する演奏者とそれを真剣に聴いている子どもたち。体育館にすてきな音楽の世界が広がります。最後は、全校児童で「ほしまつり」を歌い、コンサートをしめくりました。



### ニッセイ劇場に行ってきました! 若井 理之

6年生は、7月1日(月)にニッセイ劇場でおこなわれた劇団四季による「はだかの王様」を観劇してきました。初めてプロの俳優さんの演技を観る子供も多く、俳優さんの一挙手一投足にみんな目を輝かせながら観劇していました。帰校後に書いた感想では、子供たちの感動が素直に表現されており、今回の体験がいかに貴重なものであったかを感じることができました。

本年度は12月に学芸会が行われます。6年生にとっては最後の学芸会。どの子も学芸会が終わった時、「力を出し切れたよ!」と最高の笑顔で言えるよう、ぜひこの経験を生かしていきたいと思います。

### ふれあい環境学習 大戸 郁

7月11日に4年生は、社会科の「ごみのしよりと再利用」の学習の総まとめとして、練馬清掃事務所の皆様のご協力により「ふれあい環境学習」を実施しました。はじめに行ったのは「分別体験」。可燃ごみか不燃ごみか、それとも資源ごみなのかを実際に分別することで正しく理解しました。これで家庭でもしっかりと分別し、リサイクルもばっちりですね。次にパネルを使ってごみの収集、運搬、処理の内容や埋立地の現状の説明を受けました。暑い中でしたが、清掃事務所の方々のお話をよい姿勢、よい態度で聞くことができました。最後にスケルトン構造の清掃車による清掃車の機能や作業の様子、作業時の服装などを見学しました。ごみに関するさまざまな問題をより深く考える体験学習となりました。

### 下田宿泊学習 ～ 海でたくさん泳ぎました。～ 井上慎美子

天城の八丁池に登り、そして更に海で泳いでいた3泊4日の行程が、昨年からは海での活動を主体とした2泊3日に変わりました。また、3・11の大地震が起ってから、津波の心配も考えて、遠泳ではなく周泳を行うようになるなど、ここ数年、いろいろと変更点の多い下田宿泊学習でした。

今年は梅雨明けが早かったため、下田の海で活動するには大変恵まれた天候となり、思う存分泳ぐことができました。波のあるしょっぱい海で初めて泳いだ(浮いた)低学年、足のつかないところで勇気を振り絞って泳いだ中学年、そして今までの練習の成果を発揮して、周泳で23分間泳ぎ続けた高学年、どの子もみんな本当によく頑張りました。

泳いだ後は砂浜でスイカ割り。割れたスイカにかぶりついて食べる子供たちの顔には、自分の力を出し切ってやり遂げた満足感が溢れていました。





### 主事室より 土屋 隆政

普段はなかなかできないので、子供たちがいない夏休みの間に、毎年時間をかけて校舎の廊下と階段をきれいにしています。今年も、ピカピカに輝くくらいに磨き上げました。みんなで使うみんなの廊下、子供たちに大切にきれいに使ってほしいと思います。

ところで、夏休みの間に、ひょうたん池に住んでいたコイが、ビニール袋の中に入れてしまい、呼吸ができずに死んでしまいました。とてもかわいそうな出来事でした。ビニール袋は、落ちていたものが風に飛ばされて自然に池に入ったのか、わざと誰かがいたずらで入れたのかは分かりません。どちらにしても、生き物の大切な命が失われてしまいました。身の回りにゴミをちらかさないこと、みんながかわいがっている生き物の池に物を入れてよごさないことを、子供たちに教えてあげてください。春風小の子供たちには、やさしくてきれいな心を、ずっと大切にしてほしいと思います。

### 着衣水泳を終えて 鈴木智裕

毎年、夏になると水辺の事故についての悲しいニュースを耳にします。万が一の事故に備え、4～6年生が着衣水泳を行い、安全の確保の仕方などについて学びました。子どもたちは、着衣を身につけた状態での体の動かしにくさを体験するとともに、ペットボトルなど水に浮かぶものを利用した救助の待ち方などについて学びました。洗濯済みの着衣・靴、ペットボトルなどの浮くもの等々、保護者の方には、準備にご協力いただきましてありがとうございました。夏休み前に、子供たちに貴重な経験をさせることができたこと感謝申し上げます。



### 楽しかった武石キャンプ 辻 寛之

四組の4年生から6年生のみなで、旭が丘小と合同で、夏休みに入った7月23日から26日まで、長野県の武石に行ってキャンプをしてきました。一日目はテントを建てたり、道具を運んだり、キャンプ場の準備をしました。二日目は校長先生の炊いたご飯でおにぎりを作り、それを持って焼山沢という所を通過して美ヶ原高原まで歩きました。この日は天候が悪く、雨の中での山登りになりました。子供たちは美ヶ原からの眺望を楽しみにしていましたが、霧がかかっていて見えなかったのが残念でした。三日目は午前中に自分たちで竹から箸を作り、昼食の流しそうめんを使いました。昼食の後は川に行ってマスつかみ、川遊びをして楽しみ、夜はバーベキューを食べ、キャンプファイヤー、花火などをして武石最後の夜を過ごしました。とても元気に楽しく過ごした4日間となりました。

### 夏季水泳指導を終えて 白畑 沙都

今年も夏休み期間中、春の風小のプールには楽しそうな声がたくさん響きました。大きく息を吸い込んで潜り、石を一生懸命拾っていた1・2年生。「先生、クロールの息継ぎできるようになったよ」とクロールや平泳ぎの練習をたくさんした3・4年生。5年生はこれまでの学習を生かし、より長い距離を泳ぐことに挑戦していました。6年生は連合水泳記録会に向けて、タイムを縮めるための練習に取り組んでいました。

プール納めまで、残り1週間。6年生は小学校の総まとめとして連合水泳記録会に向けて、他の学年は来年度につなげるために、学習ができるといいですね。

### 運動会に向けて 黒岩 真英

楽しかった夏休みが明け、今度はいよいよ運動会です。今年度は、9月28日(土)に行います。まだ暑い日が続きますが、早速今週から練習が始まります。熱中症、日射病に気をつけながら、本番で自分の力を発揮できるよう指導していきます。ご家庭でも、お子さんが日々の練習に頑張っている様子、健康管理の程よろしくお祈いします。詳しくは、後日配布される学年便りや学校からのプリントをご確認ください。

運動会当日、お子さんの輝く姿をご覧いただくことを、楽しみにしています。

6月の学校公開日・道徳授業地区公開講座では、たくさんの方々に参観いただき、ありがとうございました。また、多くの感想をお寄せいただきましたことに感謝申し上げます。いくつかをご紹介します。

◎ 図工室での作業は、観ているこちらワクワクするもので、あっという間の時間でした。ゆっくりペースで次回での仕上げとなっており、出来たらこの仕上げの時に参観できたら、過程と仕上げと両方観ることができてよかったかなと思いました。

授業を楽しんでいただけたようでうれしく思います。最後までお見せできればよかったのですが、子供たちの学びのペースを優先させ、今回はじっくり取り組ませました。

春風小は毎日が公開日、ぜひいつでも授業の様子をご覧にいらしてください。用事があるついでに子供たちの頑張りをのぞいてください。その際には、是非気軽に担任にも声をかけていってください。

◎ 算数を習熟度別クラスに分けて行うのはとてもいいと思いました。それでも同じクラス内でも進捗に差があるように見受けられました。

教科の違い、単元の違いによって、子供たちに得意不得意はあります。中でも算数は、確実な積み重ねが必要な教科であり、本校では3年生以上で少人数指導を行っています。単元の学習内容や、子供たちの実態によって、習熟度別で個別に対応したり、等分クラスで互いに学び合ったりして学習を進めています。

算数以外の教科でも、一人一人を大切に、互いに学び合える環境の中で学習を進めていこうと本校では考えています。

◎ 授業時間に廊下にいる父母の話し声が少々うるさく、ドア近くに座っていた児童が授業に集中できなかった気がして、かわいそうであり残念でした。

◎ 親同士のおしゃべりが、特に土曜日にもものすごくうるさくマナーが悪いため、授業や先生のお話が隅々まで届かないのでは？というほどでした。

◎ 子供たちは、どんな状況下でも集中力を維持する力を養うという面があるのかもしれませんが、ただ、我々が子供の時に経験した授業参観はもう少し静かだったと思います。

大多数の保護者の方が学校公開の趣旨をご理解くださりご協力いただけていたと考えています。壁を一枚隔ていても、教室には廊下の雰囲気伝わりますので、授業時間中の私語をご遠慮ください。教室内の子供たちの真剣な姿を温かく見守り励ましていただけるよう、今後ともご協力お願いいたします。

◎ 前の席の子が発言する際、先生に向かって話しかけているため、後ろまで声が聞こえないことが多かったように思いました。発言は先生ではなく、クラス全体に体を向けて語った方が言葉や気持ち伝わるのではないかと思います。参観でうるさい中の発表だったため、聞こえなかったのだと思いますが。

少人数の作業で班になったり、話し合い活動で全員が向かい合ったり、全員が前に集まって話を聞いたり、学習内容によって、様々な形態や発表方法が考えられます。一方、一人一人が集中した学習作業を行うためには、前向きな機がよい場合も多くあります。学習内容によって適切な学習形態を工夫するとともに、どの学習形態でもはっきりと話し、しっかりと聞いて考える子供を育成していきます。参観マナーについては、先にも述べたとおり、ご協力をお願いします。

◎ 4時間目に校長先生の講演会がありましたが、4年生までは3時間目までで下校してしまうために参加できず残念でした。

講演会にはたくさんの保護者、地域の方にご参加いただきました。ありがとうございました。今回は、3時間授業の終了後、高学年の委員会活動時間を活かした設定でしたが、下校後おうちでお子さんを迎える場合は参加できないのではというご意見でした。さらに多くの方に参加していただけるよう検討していきます。

◎ 道徳の時間で、バスの停留所での待ち方という点では、意見や考え方もよいとは思いますが、実際の下校後の生活では、遊びの順番が守れない、自転車で暴走する、物やお金を大切にしない等々、学年が上がるにつれいやな話も耳にする機会が増えました。下校後の話ではありますので、親の指導の範囲ではありますが、せっかくのマナーやきまりについての授業でしたので、日常生活の部分にも照らし合わせ、現実の生活における遊びなどのきまり、ルールを守っているかどうか認識する授業でもよいかなと思いました。

自己を律することができずに、つい楽な方に流れてしまう。他人よりも自分を優先させてしまう。小さい頃には見られなかった行動が成長とともに見られるようになる。これらがまさに小学生の発達段階です。

子供は道徳の時間では真剣に考え、素晴らしい発言に教師が驚かされることも度々です。しかし、一度よい発言をした子が、その後の日常生活で必ずしもよい判断ができるとは限りません。授業中には客観的に考えられても、実際の場面ではつい自分の思いを優先させてしまう。これが小学生の自然な姿でもあります。

道徳の時間は、仲間と考えを出し合い、自分の考えが正しいかを考え、よりよい行動をとるための種を心にまく時間です。すぐに芽を出せなくても、繰り返し心を耕し、種をまいていけば、いつか芽が出てよりよい行動がとれるようになります。道徳の時間は年間35回（1年生は34回）、1回の授業で1つの価値項目を扱い、1年間で一

通りの価値項目について学びます。全ての価値項目を年間計画に基づき6年間繰り返し学び、自己を高めていくのが道徳学習です。

小学校では道徳の他に、学級活動の中の学級指導があります。学級指導では、社会規範の視点、安全の視点、その他の視点から、より具体的に指導していきます。「道徳の時間」と「学級指導」の両方を通して、春風小の子供たちのよりよい行動を指導していきます。

◎ 校長先生の、人としての教育が素晴らしいと思います。世の中にはいろいろな人がいること、それをだれもか認めて、蔑んだり、ばかにしてはいけないこと、四組の子の頑張っていることをたくさん見て、差別をなくしていきたいです。

互いの個性を認め合い、互いに頑張り励まし合える関係。これは人間として最低限、かつ最重要のルールです。春風小では、校長を中心に全職員が同じ方針で、日頃より指導をしています。問題があった場合には、発達段階に応じて学年学級ですぐに指導します。時には全校の場で指導する場合もあります。どの職員も、豊かな心の子供たちに育ってほしいと願いながら、毅然とした態度で指導にあたります。

子供の人格形成の基盤は家庭です。学校生活を通して社会のルールをしっかりと身に付けさせるためにも、まずはご家庭において、お子さんの豊かな心を育てていただけるようご協力ください。

◎ 計算することを学ぶのに重点を置くならば、罫線程度のノートの方が書きやすいのでは、とも思いますが、「言われたことを正しく理解する」「形式を覚える」ということも、学ぶ上で大切なことだとも思いました。

小学校の入門段階であり、字を書くこと自体が学びである1年生にとっては、マスという目安があることで安心してノートに記録することができます。どの学年も、発達段階や学習方法に合ったノートやプリントを使用して学習をしています。

ノートをしっかりまとめることは、自己の思考を整理する上でたいへん重要な作業です。低・中学年のうちにマスにきちんと合わせて書き、ノートを整理できるようになった子供は、学年が進むにつれて、思考をまとめる経験を生かしてぐんぐん力を伸ばしていきます。面倒がらずに下敷きを入れること、削った鉛筆でいいいに字を書くことも、子供の力を伸ばす上で、実は大変重要な指導です。ご家庭でも指導をお願いします。

◎ 娘が授業中椅子を傾けたり、ガタガタしたりしているのが気になりました。家でも注意しましたが、授業にも集中できないし、椅子が倒れてきたら危険でもありますので、先生の方でも、もしお気づきになりましたら一声かけていただけますとありがたいです。

ご家庭でのご指導、ありがとうございます。安全第一、教室内の危険な場面はしっかりと指導していけるよう心がけていきます。

◎ 給食でもらったご飯の量を見たら、家で食べる量の倍以上に多かったです。食べる前に量を減らしてもらうように言っておきましたので、よろしくお願いします。

◎ 我が子にとっての克服すべき点は給食であることを以前より思っていました、給食の様子も参観できて大変助かりました。

給食の盛りつけは、その学年の子供たちに必要な栄養素やカロリーから計算された量です。一人一人の大きさが違うように食べる量も違いますが、好き嫌いなくもりもり食べる子供は、様々な場面でエネルギーに生き生きと活動できるように感じる人が多いです。各学級で体調なども考慮して個別に対応していますが、食べる量が少ないと思われたお子さんは、ご家庭でも少しずつ食べる量を調節してみてもいいかがでしょうか。苦労した食材も、食べ慣れてくれば、その食材そのもののおいしさに気付くことができます。ご家庭でのご協力をお願いします。

◎ クラスには外国人のお子さんがありますが、言葉の面で手助けする方はいないのでしょうか。

日本語講師の先生がおり、個別に指導を行っています。

◎ 先生の教育方針や考え方など、先生の視点を保護者が共有できれば安心して学校にお任せすることができます。お忙しいとは存じますが、例えば、授業や行事のねらい、目標、子供たちの反応、それに対する先生のまなざし等、先生の視点からの情報があるととても嬉しいです。

◎ 土曜授業で平日より参加しやすかったのも、これからもよろしくお願いします。

◎ 時間割によっては見てみたいと思うものもあり、事前に調整して見る時間を作ることも可能ですので、もう少し早めの時間割発表があると助かります。

◎ 以前は春風小の子供たちはよくあいさつをしてくれましたが、今は目があっても誰もあいさつをしません。学校に来ている父兄にはあいさつする習慣をつけた方がよいと思います。

◎ チャイムが鳴らない分、もう少し時間にきっちりさせた方がよいのではないかと思います。

◎ 希望ですが、クラブ活動も見学してみたいです。

皆様の本校への関心の高さに感謝いたします。いただいたご感想は、これからの学校運営に生かし、保護者・地域とともに作る学校を目指していきます。今後とも、本校の教育活動へのご協力をお願いいたします。